

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

県受付印

県受付印のスタンプ欄

高知県知事様

年 月 日

市町村農業委員会受付印

市町村農業委員会受付印のスタンプ欄

申請者

以下のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。
なお、本件申請について、その審査に際し事務処理上必要がある場合には、関係機関に対する調査及び確認を行うことに同意します。

審査欄: 整理番号, 審査欄, チーフ, 係員

申請書のメイン内容: 1 申請者の住所, 2 許可を受けようとする土地の所在等, 3 転用計画, 4 転用事業に要する費用, 5 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報, 6 その他参考となる事項

農業委員会経由 番号
上記農地の転用は許可します。
年 月 日
高 知 県 知 事

(様式第1号)

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

年 月 日

高知県知事 様

申請者

以下のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。  
なお、本件申請について、その審査に際し事務処理上必要がある場合には、関係機関に対する調査及び確認を行うことに同意します。

1 申請者の住所	住 所											
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 ㎡	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別					
			登記簿	現況								
計 ㎡ ( 田 ㎡ 畑 ㎡ )												
3 転用計画	用途											
	(1) 転用の目的											
	(2) 事業の操業期間又は施設の利用期間	から										
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期				第2期				合計		
		工事計画	着工 ~ 完了			着工 ~ 完了						
		名称	棟数	建築面積	所用面積	名称	棟数	建築面積	所用面積	棟数	建築面積	所用面積
土地造成					㎡				㎡			㎡
建築物			㎡				㎡			㎡		
工作物												
計												
4 転用事業に要する費用												
5 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報												
6 その他参考となる事項												

農業委員会経由

番号

上記農地の転用は許可します。

年 月 日

高 知 県 知 事

農地法第4条第1項の規定による許可申請書

年 月 日

農業委員会受付印

高知県知事 様

申請者

以下のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します。  
なお、本件申請について、その審査に際し事務処理上必要がある場合には、関係機関に対する調査及び確認を行うことに同意します。

1 申請者の住所	住 所										
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別				
			登記簿	現況	m <sup>2</sup>						
	計		m <sup>2</sup> ( 田		m <sup>2</sup> 畑		m <sup>2</sup> )				
3 転用計画	用 途										
(1) 転用の目的											
(2) 事業の権業期間又は施設の利用期間	から										
(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	第1期				第2期				合 計		
	着 工		～ 完 了		着 工		～ 完 了				
	名称	棟数	建築面積	所用面積	名称	棟数	建築面積	所用面積	棟数	建築面積	所用面積
	土地造成			m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
	建築物			m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>
工作物											
計											
4 転用事業に要する費用											
5 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報											
6 その他参考となる事項											

農業委員会経由

番 号

上 記 農 地 の 転 用 は 許 可 し ま す 。

年 月 日

高 知 県 知 事

(記載要領)

- 1 申請日は原則として和暦で記載してください。
- 2 「住所」の欄は原則として都道府県名から記載してください。ただし、住所地が高知県内にある場合には、市町村名から記載できるものとします。
- 3 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 4 許可を受けようとする土地が複数ある場合には、「別紙のとおり」と記載して申請することができるものとします。別紙に記載する場合は、申請書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 5 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。都市計画区域に含まれていない場合は、「都市計画区域外」又は「-」等と記載してください。
- 6 事業の操業期間又は施設の利用期間には、「許可日から永年間」等と具体的な期間を記載してください。
- 7 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、「許可日から永年間」等具体的な期間を記載するとともに、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 8 「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄には、許可を受けようとする土地以外に転用事業を実施するために必要となる土地がある場合には、その土地の所在、地番、地目、面積を記載してください。「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄に記載しきれない場合は、「別紙事業計画書のとおり」と記載して申請することができるものとします。
- 9 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号口からホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となる事項」欄に記載してください。

(注意事項)

行政書士法第19条の規定に基づき、行政書士又は行政書士法人でない者は、業として報酬を得て申請書等を作成する業務を行うことはできません。

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

農受付印

Blank box for stamp

高知県知事 様

年 月 日

市町村農業委員会受付印

Blank box for stamp

譲渡人

譲受人

以下のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。
なお、本件申請について、その審査に際し事務処理上必要がある場合には、関係機関に対する調査及び確認を行うことに同意します。

Table with columns: 整理番号, 審査欄, チーフ, 係員

Main application form with sections 1-7: 1. 当事者の氏名等, 2. 許可を受けようとする土地の所在等, 3. 転用計画, 4. 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容, 5. 転用事業に要する費用, 6. 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報, 7. その他参考となる事項

農業委員会経由 番号
上記土地を転用するための所有権移転は、許可します。
年 月 日
高 知 県 知 事

(様式第2号)

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

年 月 日

高知県知事 様

譲渡人

譲受人

以下のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。  
なお、本件申請について、その審査に際し事務処理上必要がある場合には、関係機関に対する調査及び確認を行うことに同意します。

1 当事者の氏名等	当事者の別	氏 名	住 所										
	譲渡人												
	譲受人												
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積 ㎡	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合 権利の種類 権利者の氏名 又は名称	市街化区域・市街化 調整区域・その他の 区域の別							
	計	㎡ (田	㎡ 畑	㎡ 採草放牧地	㎡)								
3 転用計画	(1) 転用の目的												
	(2) 事業の操業期間又は 施設の利用期間	から											
	(3) 転用の時期及び 転用の目的に係 る事業又は施設 の概要	第1期			第2期			合 計					
		工事計画	着 工	～ 完 了	着 工	～ 完 了							
			名 称	棟数	建築面積	所要面積	名 称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
		土地造成			㎡				㎡				㎡
建築物			㎡				㎡				㎡		
工作物													
計													
4 権利を設定し 又は移転しよ うとする契約 の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期			権利の存続期間						
		設 定 移 転											
5 転用事業に要 する費用													
6 許可を受けよ うとする土地以外 の土地で事業 に必要とする土 地の情報													
7 その他参考と なる事項													

農業委員会経由

番 号

上記土地を転用するための所有権移転は、許可します。

年 月 日

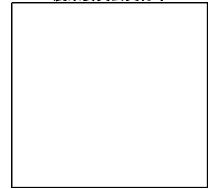
高 知 県 知 事

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

高知県知事 様

年 月 日

農業委員会受付印



譲渡人

譲受人

以下のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。  
なお、本件申請について、その審査に際し事務処理上必要がある場合には、関係機関に対する調査及び確認を行うことに同意します。

1 当事者の氏名等	当事者の別	氏 名	住 所										
	譲 渡 人												
	譲 受 人												
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別					
			登記簿	現況		㎡	権利の種類		権利者の氏名又は名称				
	計	㎡ (田	㎡ 畑	㎡ 採草放牧地	㎡)								
3 転用計画	(1) 転用の目的												
	(2) 事業の採算期間又は施設の利用期間	から											
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期				第2期				合 計		
			着 工 ~ 完 了				着 工 ~ 完 了						
			名 称	棟数	建築面積	所要面積	名 称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
土地造成				㎡	㎡			㎡	㎡			㎡	
建築物			㎡			㎡				㎡			
工作物													
計													
4 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別			権利の設定・移転の時期				権利の存続期間				
		設 定 移 転											
5 転用事業に要する費用													
6 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報													
7 その他参考となる事項													

農業委員会経由

番 号

上記土地を転用するための所有権移転は、許可します。

年 月 日

高 知 県 知 事

(記載要領)

- 1 申請日は原則として和暦で記載してください。
- 2 当事者の別は「貸人、借人」、「賃貸人、賃借人」等と申請内容に即した文言で記載してください。
- 3 「住所」の欄は原則として都道府県名から記載してください。ただし、住所地が高知県内にある場合には、市町村名から記載できるものとします。
- 4 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地をそれぞれ記載してください。
- 5 当事者が複数名いる場合又は許可を受けようとする土地が複数ある場合には、「別紙のとおり」と記載して申請することができるものとします。別紙に記載する場合は、申請書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 6 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。都市計画区域に含まれていない場合は、「都市計画区域外」又は「-」等と記載してください。
- 7 事業の操業期間又は施設の利用期間には、「許可日から永年間」等と具体的な期間を記載してください。
- 8 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、「許可日から永年間」等と具体的な期間を記載するとともに、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 9 「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄には、許可を受けようとする土地以外に転用事業を実施するために必要となる土地がある場合には、その土地の所在、地番、地目、面積を記載してください。「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄に記載しきれない場合は、「別紙事業計画書のとおり」と記載して申請することができるものとします。
- 10 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第1項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第1項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときはその旨及び建築物が同法第34条第1号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第1項第3号口からホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となる事項」欄に記載してください。
- 11 下段枠内の「所有権移転」と記載している箇所は、「使用貸借権設定」、「賃借権設定」等と設定したい権利の種類に即した文言で記載してください。

(注意事項)

行政書士法第19条の規定に基づき、行政書士又は行政書士法人でない者は、業として報酬を得て申請書等を作成する業務を行うことはできません。



# 事業計画書

年 月 日

1 転用者

氏名(名称)	
住所(所在地)	

2 事業に必要とする土地の地番・面積

3 申請地の地番・面積

4 申請地の利用計画(規模の適当性が判断できる計画内容を含む)

※事業内容・全体利用計画・造成計画・整地計画・進入路計画・排水計画等、出来るだけ詳細な説明

1. 全体利用計画

2. 造成計画(切土○cm、盛土○cm) (※50cmを超える場合: 土地造成計画図 添付)

3. 整地計画(コンクリ敷、砂利敷等)

4. 進入計画

5. 排水計画

5 申請地を選んだ理由及び必要とする理由(面積の必要性を含む)

6 周囲の農地に対する被害防除計画

7 転用にかかる費用の明細及び資金計画

区 分	金 額	資金計画(自己・借入の別等)	
土地取得費	円		
土地造成費			
建築費(設計費含む)			
合 計	円	自己資金	円
		融資	円

8 他法令の許認可状況

※転用事業を行うために必要となる許認可について記載

開発許可 ( 不要・許可見込み )

道路工事許可 ( 不要・許可見込み・許可済 )

道路占用許可 ( 不要・許可見込み・許可済 )

法定外公共物の占用許可 ( 不要・許可見込み・許可済 )

※上記以外の法令の許認可状況については以下に記載

(様式第3号)

農地法第4条第1項(第5条第1項)の規定による許可申請書に係る意見書

年 月 日

農業委員会会長

申請に係る事項	申請者の氏名等	譲渡人 (氏名)	(住所)	外名		
		譲受人 (氏名)	(住所)	外名		
	申請に係る土地	所在地番	高知県			
		地目別面積	田	m <sup>2</sup> 畑	m <sup>2</sup> 採草放牧地	m <sup>2</sup> その他
事業計画	申請に係る土地の所在する区域	市街化区域		市街化調整区域	その他の区域	
	用途(住宅用地・工場用地等具体的に記載すること)					
	工事計画	着工予定日	完了予定日			
農地転用に 関する許 可基準 から みた 意見	農地の区分		申請条項			
	許可基準に定める農地の区分の該当事項		条項			
	該当事項とした判断理由(申請に係る農地の営農条件及び周辺の市街地化の状況を記載すること)		農地			
	転用候補地内の農地の区分別面積およびその割合		甲種農地	第1種農地	その他	計
			面積		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
			割合		%	%
	検討事項		意見		意見決定の理由	
	1	農地の区分と転用目的 申請土地が甲種農地、第1種農地又は第2種農地である場合において、その農地を申請することがやむを得ないと認められるときはその理由	適当	不適当		
	2	資力及び信用	適当	不適当		
	3	転用行為の妨げとなる権利を有する者の同意の有無	あり	なし		
	4	申請に係る用途に遅滞なく供することの確実性	確実	不確実		
5	行政庁の免許、許可、認可等の処分の見込み	確実	不確実			
6	農地以外の土地の利用見込み	確実	不確実			
7	計画面積の妥当性	適当	不適当			
8	宅地の造成のみを目的とする場合にはその妥当性	適当	不適当			
9	周辺の農地等に係る営農条件への支障の有無	なし	あり			
10	一時転用である場合には、その妥当性	適当	不適当			
11	法令(条例を含む。)により義務付けられている行政庁との協議の進捗状況	終了	未了			
特定土地改良事業等関係	事業の種類	事業施行者	施行面積	申請地に関する面積	施行時期	申請地に関する土地改良財産
申請に係る土地と都市計画との関係	都市計画区域決定の有無		計画区域内	計画区域外	(告示 年 月 日)	
	都市計画法第8条の地域地区の決定		地域地区の種類	決定なし		
申請に係る土地と農業振興地域整備計画との関係	農業振興地域決定の有無		振興地域内	振興地域外	(告示 年 月 日)	
	農用地区域決定の有無		農用地区域内	農用地区域外	(決定 年 月 日)	
総合意見						
許可が相当と認められる場合に付すべき条件						
高知県農業委員会ネットワーク機構からの意見聴取の有無				有・無		(答申日 年 月 日)
意見の概要						

(記載要領)

- 1 「譲渡人、譲受人」の欄は「貸人、借人」、「賃貸人、賃借人」等と申請内容に即した文言で記載してください。
- 2 「申請に係る土地の所在する区域」、「意見」、「手続の状況」、「知事の処分」、「都市計画区域決定の有無」、「農業振興地域決定の有無」及び「農用地区域決定の有無」の欄には、該当するものに○印を付けてください。
- 3 「農地の区分」欄には、審査基準第2の1の(1)に規定する農用地区域内にある農地、甲種農地、第1種農地、第2種農地又は第3種農地の別を記載してください。
- 4 「農地の区分」欄の「許可基準に定める農地の区分の該当事項」欄には、審査基準の区分に従い、例えば、第1種農地にあつては「審査基準第2の1の(1)のイの(ア)のa」のように、第2種農地にあつては「審査基準第2の1の(1)のオの(ア)のaの(a)」のように記載してください。
- 5 「農地転用に関する許可基準からみた意見」欄の「意見決定の理由」の欄に記載しきれない場合は、「別紙のとおり」と記載して進達することができるものとします。別紙に記載する場合は、意見書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 6 検討事項の「11 法令(条例を含む。)により義務付けられている行政庁との協議の進捗状況」の意見は、申請に係る事業の施行に関して市町村が法令(条例を含む。)により定められた協議先となっている場合、当該協議を了したかどうかを含め意見を記載してください。

(様式第4号)

農地法第4条第8項の規定による協議書

年 月 日

高知県知事

協議者名

以下のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第8項の規定により協議します。

1	協議者の住所										
2	協議をしようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別			
				登記簿	現況						
	計	㎡(田	㎡、畑	㎡)							
3	(1) 転用事由の詳細	用途									
	(2) 施設の利用期間	から									
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期 (着工 ~完了)				第2期	合計			
			名称	棟数	建築面積	所要面積		棟数	建築面積	所要面積	
		土地造成				㎡			㎡		
		建築物			㎡			㎡			
小計											
工作物											
小計											
計											
4	予算措置等の状況										
5	許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報										
6	その他参考となる事項										

(記載要領)

- 1 申請日は原則として和暦で記載してください。
- 2 協議をしようとする土地が複数ある場合には、「別紙のとおり」と記載して申請することができるものとします。別紙に記載する場合は、協議書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 3 「住所」の欄は原則として都道府県名から記載してください。ただし、住所地が高知県内にある場合には、市町村名から記載できるものとします。
- 4 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。都市計画区域に含まれていない場合は、都市計画区域外又は「-」等と記載してください。
- 5 施設の利用期間には、「許可日から永年間」等と具体的な期間を記載してください。
- 6 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、「許可日から永年間」等と具体的な期間を記載するとともに、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 7 「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄には、許可を受けようとする土地以外に転用事業を実施するために必要となる土地がある場合には、その土地の所在、地番、地目、面積を記載してください。「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄に記載しきれない場合は、「事業計画書のとおり」と記載して申請することができるものとします。

高知県知事

協議者名

以下のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第4項の規定により協議します。

1 当事者の氏名等	当事者の別	氏名		住所						
	譲渡人									
	譲受人									
2 協議をしようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 (㎡)	所有権以外の使用収益権が設定されている場合		市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別		
			登記簿	現況		権利の種類	権利者の氏名又は名称			
	計	㎡(田	㎡、畑	㎡)						
3 転用計画	(1) 転用の目的									
	(2) 施設の利用期間	から								
	(3) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期 (着工 ~完了)				第2期	合計		
			名称	棟数	建築面積	所要面積		棟数	建築面積	所要面積
			土地造成			㎡				㎡
			建築物		㎡				㎡	
			小計							
工作物										
小計										
計										
4 権利を設定・移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別		権利の設定・移転の時期		権利の存続期間		その他		
		設定	移転							
5 予算措置等の状況										
6 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報										
7 その他参考となる事項										

(記載要領)

- 1 申請日は原則として和暦で記載してください。
- 2 当事者の別は「貸人、借人」、「賃貸人、賃借人」等と申請内容に即した文言で記載してください。
- 3 譲渡人が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 4 「住所」の欄は原則として都道府県名から記載してください。ただし、住所地が高知県内にある場合には、市町村名から記載できるものとします。
- 5 当事者が複数名いる場合又は協議をしようとする土地が複数ある場合には、協議書の1及び2の欄には、「別紙のとおり」と記載して申請できるものとします。別紙に記載する場合は、協議書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 6 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。都市計画区域に含まれていない場合は、都市計画区域外又は「-」等と記載してください。
- 7 施設の利用期間には、「許可日から永年間」等と具体的な期間を記載してください。
- 8 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、「許可日から永年間」等具体的な期間を記載するとともに、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を6か月単位で区分して記載してください。
- 9 「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄には、許可を受けようとする土地以外に転用事業を実施するために必要となる土地がある場合には、その土地の所在、地番、地目、面積を記載してください。「許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報」欄に記載しきれない場合は、「事業計画書のとおり」と記載して申請することができるものとします。

## (様式第6号)

提出先:

## 法定協議事前調整申出書

申出年月日 年 月 日

1 事業計画者		住所		担当者及び電話番号					
2 当該計画に係る事業目的				申出に係る権利					
3 候補地の概要		所在							
		位置		(最寄駅等主要目標からの方向・距離及び市街化区域、市街化調整区域又はその他の区域の別)					
		地目別面積 (概要でも可)		田(m <sup>2</sup> )	畑(m <sup>2</sup> )	小計(m <sup>2</sup> )	採草放牧地(m <sup>2</sup> )	その他(m <sup>2</sup> )	合計(m <sup>2</sup> )
		候補地内に含まれる道路、水路等公共施設の種類の種類及び数量(概要)							
4 事業計画		建設計画	期別	第1期	第2期	～	～	合計	
			期間	着工 ～完了	着工 ～完了				
			建物	棟 / m <sup>2</sup>	棟 / m <sup>2</sup>	棟 / m <sup>2</sup>	棟 / m <sup>2</sup>	棟 / m <sup>2</sup>	
			工作物	件 / m <sup>2</sup>	件 / m <sup>2</sup>	件 / m <sup>2</sup>	件 / m <sup>2</sup>	件 / m <sup>2</sup>	
		取排水計画	取水 予定地		取水方法		取水量(日)	m <sup>3</sup>	
			排水 予定地		排水処理方法		排水量(日)	m <sup>3</sup>	
				道路等関係施設計画					
5 当該土地を選定した理由、選定の経緯		別紙のとおり(別紙により具体的に選定の経緯及び理由を明らかにすること)							
6 候補地に関する土地改良事業		事業施行者		事業の種類		候補地に関する面積(m <sup>2</sup> )			
7 候補地と都市計画との関係		都市計画区域決定の有無		計画区域内		計画区域外			
		都市計画法第8条の 地域、地区の決定		地域地区の種類					
				決定なし					
8 本事業実施のため必要とされる法令に基づく許認可事項									



(記載要領)

- 1 申出年月日は原則として和暦で記載してください。
- 2 「提出先」については、許可権者の名称を記載してください。
- 3 「事業計画」欄は、本申出書の作成時点で事業計画が策定されていない場合には、記載は必要ありません。

(添付書類)

- 1 事業計画地を表示(事業計画地の区画の取り方が二以上ある場合には、それぞれにつき表示)した図面  
なお、図面には、次に掲げる事項を併せて明示する。
  - (1) 転用候補地に係る道路、水路等公共施設の位置
  - (2) 道路、排水路等の予定地、取水地点等
  - (3) 計画地の周辺(おおむね直径1kmの範囲)の住宅、工場等宅地化の状況を中心とした土地利用状況
  - (4) 都市計画法による市街化区域、市街化調整区域、用途地域及び都市計画街路の範囲
- 2 建設計画に係る建物又は工作物の配置計画図(申出書作成時点で建設計画が策定されていない場合には添付を要しない。)
- 3 その他参考となる資料

(様式第7号)

農地法附則第2項の規定による協議に係る事案の概要書

年 月 日

申請者の氏名等	譲渡人	氏名	外名	住所				
	譲受人	氏名	外名	住所				
申請に係る土地	所在地番	外筆						
	地目別面積	田	m <sup>2</sup> 畑	m <sup>2</sup> 採草放牧地	m <sup>2</sup> その他	m <sup>2</sup>		
権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別	権利の設定・移転の時期	権利の存続期間				
		設定・移転						
農地の区分								
許可基準に定める農地の区分の該当事項								
該当事項とした判断理由(申請に係る農地の営農条件及び周辺の市街地化の状況を記載すること)								
転用候補地内の農地の区分別面積及びその割合	農用地区域内農地	甲種農地	第1種農地	第2種農地	第3種農地	農地の合計面積	(参考)全体面積	
	面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	割合	%	%	%	%	%	100%	
特定土地改良事業等関係	事業の種類	事業施行者	施行面積	申請地に関する面積	施行時期	申請地に関する土地改良財産		
申請に係る土地と都市計画との関係	都市計画区域決定の有無		計画区域内 計画区域外(告示 年 月 日)					
	都市計画法第8条の地域地区の決定		地域地区の種類					
			決定なし					
申請に係る土地と農業振興地域整備計画との関係	農業振興地域決定の有無		振興地域内 振興地域外(告示 年 月 日)					
	農用地区域決定の有無		農用地区域内 農用地区域外(決定 年 月 日)					
転用目的								
転用目的に係る事業又は施設の概要	名称	棟数	建設面積	所要面積				
	土地造成			m <sup>2</sup>				
	建築物		棟	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	小計		棟	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	工作物		棟	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	小計		棟	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
合計		棟	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
転用事業実施の確実性の概要及び周辺農地への被害を防除するための措置等の妥当性の概要								
農業上の土地利用との調整を了している場合等においては、その概要								
許可条項及び説明								
付すべき条件								
協議に際して特記すべき事項								

(記載要領)

- 1 協議日は原則として和暦で記載する。
- 2 「譲渡人、譲受人」の欄は「貸人、借人」、「賃貸人、賃借人」等、申請内容に即した文言で記載する。
- 3 「農地の区分」欄には、審査基準第2の1の(1)に規定する農用地区域内農地、甲種農地、第1種農地、第2種農地又は第3種農地の別を記載する。
- 4 「農地の区分」欄の「許可基準に定める農地の区分の該当事項」欄には、審査基準の区分に従い、例えば、第1種農地にあつては「審査基準第2の1の(1)のイの(ア)のa」のように、第2種農地にあつては「審査基準第2の1の(1)のオの(ア)のaの(a)」のように記載する。
- 5 「農業上の土地利用との調整を了している場合等においては、その概要」欄には、調整した土地利用計画等の名称、調整経緯等を記載する。
- 6 「協議に際して特記すべき事項」欄については、知事が許可の適否の決定に際し特に協議しておくべき事項を記載する。

(様式第8号)

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書

年 月 日

農業委員会会長 様

届出者

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定により届け出ます。

記

1 届出者の住所	住所									
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 ㎡	土地所有者		耕作者		
			登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所	
	計	㎡ (田 ㎡、畑 ㎡)								
3 転用計画	転用の目的									
	転用の時期	工事着工時期								
		工事完了時期								
	転用の目的に係る事業又は施設の概要									
4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要										

(記載要領)

- 1 届出日は原則として和暦で記載をしてください。
- 2 「住所」の欄は原則として都道府県名から記載してください。ただし、住所地が高知県内にある場合には、市町村名から記載できるものとします。
- 3 届出者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 4 届出に係る土地が複数ある場合には、「別紙のとおり」と記載して申請することができるものとします。別紙に記載する場合は、届出書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 5 「転用の時期」欄には、「許可日から永年間」等具体的な期間を記載してください。
- 6 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

(様式第9号)

農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出書

年 月 日

農業委員会会長 様

譲渡人 氏名

譲受人 氏名

下記のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項第6号の規定により届け出ます。

記

1 当事者の氏名等	当事者の別	氏 名			住 所				
	譲渡人								
	譲受人								
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 ㎡	土地所有者		耕作者	
			登記簿	現況		氏名	住所	氏名	住所
	計	㎡(田		㎡、畑	㎡、採草放牧地		㎡)		
3 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	権利の設定、移転の時期		権利の存続期間		その他		
4 転用計画	転用の目的								
	転用の時期	工事着工時期							
		工事完了時期							
転用の目的に係る事業又は施設の概要									
5 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要									

(記載要領)

- 1 申請日は原則として和暦で記載してください。
- 2 当事者の別は「貸人、借人」、「賃貸人、賃借人」等と申請内容に即した文言で記載してください。
- 3 「住所」の欄は原則として都道府県名から記載してください。ただし、住所地が高知県内にある場合には、市町村名から記載できるものとします。
- 4 当事者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 5 当事者が複数名いる場合又は届け出に係る土地が複数ある場合には、「別紙のとおり」と記載して申請することができるものとします。別紙に記載する場合は、届出書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 6 「転用の時期」欄には、「許可日から永年間」等具体的な期間を記載してください。
- 7 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

(様式第10号)

番 号  
年 月 日

届出者名

農業委員会会長

受 理 通 知 書

〇〇年〇〇月〇〇日付けをもって届出書の提出があった農地法第4条第1項第7号(第5条第1項第6号)の規定による届出についてはこれを受理し、〇〇年〇〇月〇〇日にその効力が生じたので、農地法施行令第3条第2項(第10条第2項)の規定により通知します。

1 届出者の氏名等	氏名		住所		
	2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目	
登記簿				現況	
		権利の種類及び設定又は移転の別			
3 届出書が到達した日					
4 届出に係る転用の目的					



(記載要領)

- 1 届出者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。
- 2 届出に係る土地が複数ある場合には、「別紙のとおり」と記載して通知することができるものとします。別紙に記載する場合は、通知書に別紙を添付したうえで割印をしてください。
- 3 届出の効力発生日は、届出書が到達した日であるので、その日付を記入してください。